H13 小規模公園の再整備、統廃合等の検討に関する調査

調査項目 小規模公園の再整備、統廃合等の検討に関する調査

調査年次 平成13年度(4次調査) 章番号[]

目的

小規模公園等の再整備・統廃合も視野に入れながら、各都市の小規模公園の現況とサンプル公園による検討により今後の小規模公園の考え方についての検討を行う。

概要

調書により各都市の小規模公園の現況把握を行い、小規模公園を取り巻く公園の配置状況、管理状況、 経過年数、公園機能の4観点から整備の方向を検討し、あり方の検討を行った。

結果

データから小規模公園の現況

100~500㎡の開発提供公園がストックとして数多く残っており現在も増加している。

開設後20~30年を経過した小規模公園が数多くなっており、再整備の次期を迎えている。

小規模公園は、一度設置された後に面積拡大や再整備等が行われたものは少ない。

現状のままでは、小規模公園は、今後とも一定の割合を占めて増加していくことが予想され、また 老朽化・旧態化が進むものと思われる。

愛護会が結成され、地元の愛着もあり、管理も充実している小規模公園も見られる。

小規模公園の問題点

開設から多くの年数が経過し、老朽化している。

一般的な遊戯施設が配置されているため、画一的であまり利用されない。

雪捨て場になっている。

面積が小さいため利用方法に偏りがある。

管理状況が悪く荒れている。

校区ごとでの公園配置や、「4街区+1近隣」とする公園配置、面積規模に関わらず一定の誘致圏で検討する公園配置など、既に小規模公園が存在している場合、制約ができ、その近辺に新規公園を配置できない。

小規模公園に対する方策

小規模公園の拡張、統廃合。

特徴的な整備により小規模公園の活性化を図る。

- ・高齢者向け、児童向けなど対象を特徴づける。
- ・健康遊具の配慮など施設に特色をもたせる。
- ・花や木、植栽に特色をもたせる。
- ・住民によるガーデニングや花木管理など利用効果に特色をもたせる。
- ・防火樹林として配置するなど、存在効果に特色をもたせる。

課題

統廃合については現実的には難しい。その要因は以下の3点。

- ・開発提供という成立過程の整合
- ・地元の既得権廃止に対する合意
- ・周辺での適切な用地の取得が困難

調査結果の反映等

調査項目 小規模公園の再整備、統廃合等の検討に関する調査

調査年次 平成13年度(4次調査) 章番号[]

キーワード

公園制度、小規模公園、統廃合、再整備、配置計画

事例公園等

札幌市 西野しらかば公園、西野太陽応援、西野パンダ公園、西野みつば公園、西野のびっこ 公園、西野中央わかくさ公園、西野よつば公園、西野かっこう公園、西野みどり公園、西野みばえ 公園

仙台市 館西4号公園、館西5号公園、二ノ坪公園、二ノ坪2号公園、沖野一丁目公園、沖野 一丁目東公園、沖野一丁目南公園

千葉市 京桜公園、立木公園、池の谷公園、大谷公園、道丸公園、山野辺公園、高の輪公園、加曾利第1公園、加上公園、田向公園、木谷公園、加曾利緑地

川崎市 京町第4公園、京町第5公園、小田公園、小田第1公園、南小田公園、京町第2公園、京町ももたろう公園

名古屋市 八事裏山北公園、八事裏山公園、八事八幡山公園、八事表山公園、八事下池公園、 表山西公園、表山公園、鷲谷公園、御幸山西公園、御幸山公園、表山街園、表山南街園、表山北緑 地、表山南緑地、表山緑地

京都市 薬師堂西公園、薬師堂南公園、薬師堂北公園、能所公園

大阪市 西九条小公園、西九条公園、西九条上公園、西九条西公園、西九条南公園、朝日橋公 園

神戸市 大日公園、青木公園、見附公園、南青木公園、磯島公園、内浜公園、本庄中央公園 広島市 楽々園第一公園、楽々園第二公園、隅の浜第一公園、隅の浜第二公園、美の里公園、美の里第二公園

北九州市 熊崎公園、貫ひとみ公園、東貫三丁目公園、貫はくちょう公園、下貫三丁目南公園、中曽根北公園、貫ときわ第2公園、中曽根若葉公園、中曽根東公園、貫ひつじ公園、中曽根公園、曽根みどり公園、貫寿北公園、下貫はやぶさ公園、貫緑公園、貫寿公園、曽根なかよし公園、曽根青空公園、中曽根ひまわり公園、上曽根公園、東貫一丁目公園、中曽根四丁目公園、中曽根中央公園、貫東公園、貫公園

福岡市 松田1号公園、松田2号公園、松田3号公園、松田4号公園、松田5号公園、松田東公園、